

# ジョンソン・エンド・ジョンソンが ニュージャージー州における2月6日の懲罰的 判決について声明を発表

2020年2月6日

ニュージャージー州ニューブランズウィック発—ジョンソン・エンド・ジョンソンは、癌で苦しんでいる方々のお気持ちに寄り添い、患者の皆様やご家族の方々が治療法を求めていらっしゃることを理解しております。40年以上に及ぶ外部の科学的評価によって、当社のベビーパウダーは安全であり、アスベストの混入は無く、癌を引き起こすものではないことが確認されておりますので、消費者の皆様におかれましてはどうぞご安心ください。

本日の判決は、当社が責任ある形で行動し、正しい科学によって導かれ、タルクに最も精密な検査を実施したことを示す数十年に及ぶ証拠と相容れないものです。

当社は、陪審員を無関係な情報にさらし、陪審員が重要な証拠を聞くことを妨げた数々の法的誤りを基に、今回の裁判の両フェーズに関する控訴手続きを迅速に進めていく所存です。今回の判決が下される前に、直近で行われた4回のタルク裁判において、陪審員はジョンソン・エンド・ジョンソンを支持する形で、当社のタルクが原告側の疾病の原因ではないと結論付けました。証拠全体を聞くことが許されれば、当社のベビーパウダーの安全性が科学的根拠によって確認されていることを大半の陪審員に理解して頂けることは、これまでの裁判実績から明白です。現在のところ、控訴手続きを経た当社に対する判決はいずれも覆されています。

###